

## 校長先生の日記⑬

### 夏休みに入って一週間！ 充実した活動が繰り広げられました！

夏休みには入りましたが、この1週間は、行事や部活動、先生方は研修など、まだまだ忙しい日々でした。しかし、たくさんのいい場面に出会い、充実した1週間でした。

### 7月21日～25日は5・7年生の合同宿泊体験でした



本校では、5・7年生が合同で妙高少年自然の家で、宿泊体験を行います。7年生がリーダーシップを発揮して、活動が行われます。様子を見に行った時間は、夕食作りの真っ只中。火をおこし、野菜を切って、煮込みうどんを作っていました。「校長先生も食べていきなよ！」と温かい言葉をかけてくれる子どもたち。一緒に熱々のうどんをごちそうになりました。野菜のうまみが出ていて、とってもおいしかったです。お椀と箸をもって各班を回ると、「校長先生、この班のうまいよ！」と自信満々でうどんをよそってくれました。なんて素敵な子どもたちなんだろうと、本当に嬉しくなりました。班の仲もとてもよく、みんな楽しそうでした。心配されたにわか雨も降らず、キャンプファイヤーも予定どおり盛大に行い、無事に2日間の予定を終えることができました。本校の宿泊体験はなぜ合同で行うのか？特に7年生は、小学校の最高学年を体験することなく、進級します。校内ではそんな7年生の成長を心配する声もあります。しかし、この宿泊体験を自分たちの力で乗り越えることで、大きな自信とリーダーとしての自覚をもつことができると思います。また5年生は、7年生の姿を見て、憧れを抱き、2年後は自分たちもという希望をもつことにつながります。信濃小中学校の体験学習は、子どもたちの育ちを確かなものにするために考え抜かれていると、改めて感じました。この信濃小中学校で9年間過ごしたら、信濃町を愛し、人を大切に、思いやりのある、頼もしい子どもたちに育つという学びの保証の一端をこのキャンプでしっかり見ることができました。

### 7月22日は、シナノフェス でした



4年ぶりに開催されたシナノフェス。地域のみなさんの手作りの祭典です。黒姫童話館の周辺で行われたフェスでは、地元のみなさんが出店したり、バンドのみなさんが演奏したりと、とても賑やかでした。そのステージの装飾に本校の美術部が参加させてもらいました。

風船に毛糸を巻いて作った色とりどりのモビールが、高原の涼しい風に

揺れて、涼しさをさらに演出していました。そもそもこのフェスには、地元を盛り上げるといふ狙いと、子どもたちに将来、この信濃町を大切なふるさととして思い、盛り上げてほしいという願いもあるようで、そのような場所に子どもたちの作品を飾っていただけたことは、子どもたちにとっては地元に貢献する喜びを実感するとても大切な機会となりました。ありがとうございました。